

妙見神社（ブロックチェーン神社）例大祭のご案内



本年も報徳感謝と子どもたちの懐かしい未来を祈り、
ご縁の深い方々と一緒に大和心を甦生していきたいと思ひます。

2022年2月4日 神家総本家初代当主 野見山広明

REITAISAI



日時：2022年2月4日（金）

場所：福岡県飯塚市有安 8 4 8 - 1 7（BA 場の道場）

内容：例大祭

祭典：11時より13時まで（神楽奉納・直会含む）

参加方法：現地参加

申込方法：お電話またはメールにて受付いたします。

電話：0948-52-3221

メール：nomiyama@caguya.co.jp

Progress of the day



妙見神社（ブロックチェーン神社）例大祭の流れ

- 10時20分 受付開始
- 10時50分 当主挨拶
- 11時00分 例大祭（多田妙見宮 有光禰宜）
- 11時30分 神楽舞奉納（創作神楽 米田早紀）
- 11時50分 法螺貝奉納（修験者 エバレット・ブラウン）
- 12時00分 直会（立春大福餅、福茶、むかしの和粥）
- 13時15分 例大祭終了



Yagokoro omoikane Okaminokami BA : 八思意思兼神 竈神 場の道場



MAP



QRコードにより地図をご覧ください。
場の道場 (BA) 駐車場完備 30台

※この例大祭と徳積財団二周年イベントは、故長野覚先生に所縁のある方々、また英彦山の甦生にお布施をしてくださった方、そして今後の英彦山での徳積活動に賛同して一緒に取り組んでいく方々限定参加のイベントになります。新型コロナ対策の影響もあり、リアルとオンラインどちらも人数を最小限にて実施いたします。何卒ご了承くださいますようお願いいたします。

NAORAI



直会：縁起の善い「立春大福餅・福茶・むかしの御粥」をご用意します。

一般財団法人徳積財団二周年記念イベントのご案内

「九州の歴史の学び直しと、英彦山の徳の甦生」



本年も報徳感謝と子どもたちの懐かしい未来を祈り、
ご縁の深い方々と一緒に大和心を甦生していきたいと思えます。

2022年2月4日 徳積財団副理事長 野見山広明

ごあいさつ

徳積財団は、日本の子どもたちの未来のために徳の循環で継続的に子孫が文化・教育・経済・健康の分野で豊かで幸せに暮らしていける国にしていくことを目的に設立しました。皆様からの温かいご支援ご協力の御蔭で、まもなく設立から二周年を無事に迎えることになりました。改めてこの場をお借りして深く感謝申し上げます。

この一年の活動で徳積財団は、飯塚市（旧庄内）においては藁ぶきの伝統古民家を甦生し、東京からの移住者を迎えて暮らしを紡いでいただくことになりました。美しい未来へむけて心のふるさとを子どもたちに繋いでいくこととなります。また昨年より添田町（英彦山）では現存する中で最古の宿坊でもある守静坊の甦生に取り組んでおります。この宿坊の甦生は英彦山と日本の徳を甦生させるための重要な発信源となる可能性がある場になり、これが子どもたちの懐かしい未来と故郷への御恩返しと徳の循環につながる大本命になると私たちは確信しているところです。しかし古来から長い時を経て醸成された徳を譲り遺すことは、決して私たちの財団の力だけではできず皆様と一緒に一体になって真心で徳に報いていく必要を感じています。これからも徳とは何か、そしてなぜ徳を遺す必要があるのかを皆様と語り合い、学び続け、具体的な行動やカタチにしていくことが大切だと考えています。

昨年の一周年では歴史を中心に学び合うイベントを行いました。二周年では英彦山の甦生に関わる重要な方々を中心に座談会を実施することにしました。今回のご登壇者は、現在甦生中の宿坊の10代目坊主の故長野覚先生と所縁のある方々にご登壇いただきます。具体的には、英彦山に5月から移住し世界に日本の真の歴史を伝道するエバレットブラウンさん。そして歴史研究家の福永晋三先生、また英彦山研究で福岡大学名誉教授の白川琢磨先生、添田町の文化専門官で英彦山の生き字引でもある岩本教之さん、最後に英彦山修験を復活させるために取り組む高千穂有昭さんです。立春の清浄で福に満ちた日に、皆様と一緒に子どもたちの未来のための徳を学び合えることを仕合せに感じます。

私ども徳積財団は、引き続き「みんなで英彦山を喜ばせよう」ということをテーマで宿坊の甦生に精進していきます。この一期一会の場と機会を、英彦山の神々に見守られながら楽しく豊かに開催したいと思います。

守静坊の枝垂れ桜の下で夢を観る山侍
徳積財団副理事長 野見山広明

Progress of the day



一般財団法人徳積財団 発足二周年記念イベントの流れ

13時15分 受付開始

13時30分 徳積財団理事長挨拶

13時40分 座談会「九州の歴史の学び直しと、英彦山の徳の甦生」

15時30分 質疑応答

16時00分 終了

座談会ご登壇者の紹介



白川琢磨（しらかわ たくま）

福岡大学名誉教授・博士（人間環境学）中山身語正宗教学研究所（瀧光徳寺）顧問。著書「英彦山の宗教民俗と文化資源」木星舎、「顕密のハビトゥス」（木星舎）「豊前神楽と祈りのくかたち」旧上毛郡を中心として」、他多数。笹栗の講演会でご縁をいただきました。



福永晋三（ふくなが しんぞう）

福岡県出身、徳積堂カフェ設立イベントに登壇いただく。現在、倭国＝豊国説および邪馬台国田川説を唱えている。フィールドワークで自らの足と目と手で、現場を観て歩いて感じる歴史は、説得力がありいつも感銘を受けます。



高千穂有昭（たかちほ ありあき）

英彦山神宮禰宜。いにしへの修験道の復活を志し、英彦山をお山で守り続けています。神仏習合を実践する貴重な伝道者です。



Everett K Brown（エバレット ケネディブラウン）

現役の修験者でもあり、歴史の担い手。法螺貝で波動を表現する伝道者。英彦山の行場とのご縁から守静坊に移り住み、日本の文化を世界に発信する。日本人よりも日本文化に精通していて感動します。



岩本教之（いわもと のりゆき）

添田町の文化専門官で英彦山愛の深い研究者。英彦山情報の生き字引。英彦山のことをいつも親身にお手伝いいただいています。

参加方法：現地参加、またはオンライン参加
申込方法：お電話またはメールにて受付いたします。

電話：0948-52-3221
メール：nomiyama@caguya.co.jp

ファシリテーター 徳積財団副理事長 野見山広明

主催責任者 一般財団法人徳積財団 理事長 野見山正輝

座談会ご登壇者の詳細プロフィールは別添しております。



HIKOSAN TOKUTSUMI : 英彦山と守静坊



一般財団法人 徳積財団とは



2020年2月設立。徳の循環を通して日本を継続的に子孫が文化・教育・経済・健康（食農医）の分野において豊かで幸せに暮らしていける国にする。また、日本を徳高い国にすることによって世界の模範となることを目的にします。

名称：一般財団法人 徳積財団

設立年月日：2020年2月4日

所在地：〒920-0111 福岡県飯塚市有安 848-17（場の道場内）

電話番号：0948-52-3221 ファックス：0948-52-3222

代表理事：野見山正輝

徳積堂カフェとは



徳積堂カフェは、徳積財団が運営する徳の循環を学ぶための予約制の場です。
またブロックチェーンのトークンを使って利用できるようになっています。

2021年4月オープン 名称：徳積堂カフェ

URL：<https://www.tokutsumi.or.jp>

設立オープン日：2021年4月24日

所在地：〒920-0111 福岡県飯塚市有安 856-1 (BA 敷地内)

電話番号：0948-52-3221 堂主：野見山広明





QRコードにより地図をご覧ください。
場の道場 (BA) 駐車場完備 30台

MAP

※この例大祭と徳積財団二周年イベントは、故長野覚先生に所縁のある方々、また英彦山の甦生にお布施をしてくださった方、そして今後の英彦山での徳積活動に賛同して一緒に取り組んでいく方々限定参加のイベントになります。新型コロナ対策の影響もあり、リアルとオンラインどちらも人数を最小限にて実施いたします。何卒ご了承くださいませよう願いたします。

座談会会場：福岡県飯塚市有安848-17 (場の道場 BA内)

Shidaresakura Shujyoubou



守静坊の枝垂れ桜